

## ZOOMの「画面共有」とWindowsの「タスクビュー」について

### 【A】 Windowsの「タスクビュー」とは何か

「タスクビュー」は、パソコンで複数のソフトを同時に動かしている場合に、画面（デスクトップ）に表示させるものをスムーズに表示させる機能があります。

実際に「タスクビュー」を使ってみてください。操作は簡単なのが分かります。

例えば、

- ①Google Chrome を起動してください。
- ②Microsoft Edge を起動してください。
- ③Excel を起動して、新規ページを出してください。
- ④Word を起動して、新規ページを出してください。

Windowsのタスクバーにある「タスクビュー」マーク（※）をクリックすると、上記4つのアプリの画面が見えるはずですが、

最初に①をクリックしてみてください、画面に①が表示されます。

次に、②をクリックしてみてください、画面が切り替わり②が表示されます。

③、④も同じように切り替わります。

「タスクビュー」マークから画面に表示したいアプリをクリックするだけで、画面を切り替えられます。

### 【B】 ZOOMの「画面共有」で「画面（デスクトップ）」を選択し、タスクビューで「画面」に表示したいアプリを選択する

1. ZOOMの「画面共有」の設定で、「Desktop（画面）」を選ぶ。
2. ZOOMの設定はこれだけで、（上記Aの）「タスクビュー」の機能を使って画面自体を切り替える。
3. ZOOMの「画面共有」の機能を使って、表示したいアプリを切り替えることもできる。その場合、その都度表示したいアプリを選択し、「画面共有」の設定が必要になりZOOMの設定操作が面倒。

※「タスクビュー」マークはWindows10とWindows11では違う。

Windows10の「タスクビュー」マーク：



Windows11の「タスクビュー」マーク：

